生ごみの減量化に一役
EMボカシコンポスト容器を減額販売

市では、ごみの減量化を図るために、生ごみをたい肥にするEMボカシ容器とコンポスト容器を減額販売しています。

EMボカシ容器＝図1＝は、密閉式のポリ容器で二基一セット。台所など室内に置いて使用し、十分に水切りをした生ごみを入れた上に、EMボカシ（生ごみの発酵を促進する粉）を振り掛けてふたをします。

この手順を繰り返し、直射日光の当たらない場所にたい肥になっていきます。四カ月から六カ月で満杯になります。

コンポストは、底のないポリバケツ状のもの＝図2＝。屋外の日当たりの良い場所に設置し、生ごみと空気を入れます。

この作業を繰り返すと中で発酵し、下の方から徐々にたい肥になっていきます。四カ月から六カ月で満杯になります。

生ごみをたい肥に変え、有効利用するために、ぜひご利用ください。

申し込み 六月二十日（消印有効）までにはがきに住所、氏名、電話番号、希望容器を記入し、清掃課（学校町通一―六〇二一内線2765番）へ

※応募多数の場合抽選

◉EMボカシ容器
販売数 二千セット（二基一セット）
容量 十五～二十リットル（直径約三十七㌢、高さ約十七㌢）

◉コンポスト容器
販売数 五百基
容量 百三十リットル（底面の直径約六十七㌢、高さ約七十七㌢）
価格 一基千五百円

図1　EMボカシ容器

図2　コンポスト容器

夏休みボランティア体験
車いすで街をチェック

市ボランティアセンターでは、明日を担う若い人たちに、ボランティアを身近に感じてもらおうと「夏休みボランティア体験学習」を開催します。

この体験学習では、車いす介助法や手話講座のほか、障害を持つ人たちと一緒に街に出て、車いすに乗ったり、目隠しをして不便な点をチェックする街の点検などを行います。

車いすで歩道の段差をチェック

高校生・大学生の部では、福祉施設での食事や作業の手伝い、障害を持つ人や高齢者の家庭にヘルパーと一緒に訪問して、身の回りの世話などを体験してもらいます。

申し込み 七月一日までに申込用紙を同センター（八千代一―五―十四☎243470）へ※応募多数の場合抽選

◉中学生の部
日時 七月三十日～八月一日午前九時半～午後三時半
会場 市社会福祉センター
内容 手話・点字講座、車いす・視覚障害者介助法、施設・在宅訪問活動、交流会、街角ウオッチング、ほか
対象 市内在住の高校生・大学生五十人
参加費 五百円

◉高校生・大学生の部
定員 先着各六十人
◉おなかにいい話～消化器のがんの話
日時 六月十九日午後一時半～三時半
会場 市社会福祉センター、福祉施設、ほか
内容 手話・点字講座、車いす・視覚障害者介助法、施設・在宅訪問活動、交流会、街角ウオッチング、ほか
対象 市内在住の高校生・大学生五十人
参加費 千円

体を考える機会に
健康にいい話

申し込み先 電話で東・西保健所
会場 市役所本館
講師 斉藤征史（県立がんセンター新潟病院内科部長）

◉守ってあげたい私のからだ～女性のがんの話
日時 七月三日午後一時半～四時
講師 佐野宗明（県立がんセンター新潟病院臨床部長）、倉林工（新潟大学医学部附属病院産婦人科医師）

◉管理栄養士による「からだにおいしい話～がんを予防する食事の話」
日時 七月十六日午後一時半～三時半

水の学校キャラクター
愛称は"水太郎（みずたろう）"に決定

水道局が募集していた水道週間イベント「水の学校」のマスコットキャラクターの愛称は"水太郎"に決定しました。

今後は、水道局で作成するパンフレットやビデオなどに登場する予定です。

応募総数四百七十一通の中で"水太郎"の応募は六通ありました。

命名者は、次の通りです（敬称略）。

安達陽介（坂井）、斉藤恵子（東出来島）、参宮イマ子（桃山町一）、宇田歩（西小針台三）、梨本春枝（坂井）、笠原与三郎（藤見町二）。

ごみも工夫で資源

橋爪富恵（50歳、和合町3）

冬のまどろみから目覚めづき、心の中で「たんと食べなさい」と言ってやります。

季節によっては、働き者のハチが花から花へ実りの手伝いをしてくれます。チョウもひらひらと舞ってくれます。畑は私にとって「打ち出の小槌」をもたらしてくれます。最盛期には知人と、産地直送のミニトマトやキュウリ漬けをお茶請けに、大地塾も開きます。

家の中では台所の三角トレーナーのごみ受けに、球根の入っていたネット袋を用います。チラシは升状の形に折って、ピーナッツやミカンの皮入れに使います。

わが家のリサイクル法は生活の流れの中で行っています。限りある資源、リサイクル品も大いに活用したいと思います。

リサイクルには随分前から感心がありました。田舎で育った私は、野菜くずを家畜のえさに、腐食した野菜は家の前の畑の隅に積み、たい肥にして耕作に用いたのを見て育ちました。

これをヒントにして冬になると、自宅わきの十坪程度の畑に落葉や野菜くず、果物の皮などをシャベルで掘った穴に埋め、格安の有機質の肥料を作っています。捨てればごみとなってしまうものも、工夫しだいで資源になります。

心に畑に植えます。陽気の良い日には、かわいいお客が畑を訪れます。スズメの一家でしょうか？。数羽がたわむれ、好みの菜っ葉をついばんでいます。そっと近づき、果物の皮などをシャベルで掘った穴に埋め、格安の有機質の肥料を作っています。捨てればごみとなってしまうものも、工夫しだいで資源になります。

知的障害者などのための法律相談会
日時 6月28日午前10時～11時半
会場 めいせいデイサポートセンター（水道町1）
内容 弁護士による相続、金融、契約、財産管理などについての法律相談
申し込み 会場(☎231-6210)へ

自然ウォッチング
"角海浜の鳴砂と蛍を観る"
日時 6月21日午後2時半～8時半
集合場所 巻町じょんのび館駐車場
参加費 大人1,000円、子ども500円
申し込み 阿部(☎284-4869)へ

看護のためのカウンセリング学習会
"患者の本心を聞き分ける"
日時 6月28日午前10時～午後4時
会場 新潟会館(幸西3)
講師 吉田哲(中央カウンセリング研究所所長) **定員** 先着50人
参加費 10,000円（昼食付き）
申し込み 岡村(☎283-6492)へ

働きたい女性のための技術講習会
日時 7月2日～8月25日午前9時半～午後3時半(全21回) **参加費** 3,000円程度
会場 新潟ユニゾンプラザ(上所2)
内容 ワープロの基本操作、ほか
対象 女性先着20人
申し込み 県婦人就業援助センター(☎281-5518)へ

市福祉公社
登録ヘルパー説明会
障害のある人やお年寄りのいる家庭で家事などのサービスを行う登録ヘルパー(パート)になりませんか。
日時 6月17日午前10時半～11時半
会場 市役所第2分館101会議室
対象 35歳以上55歳までの人
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 同公社(☎226-2266)へ

先天性四肢障害者検診
日時 6月15日午前10時～午後4時
会場 新潟ユニゾンプラザ（上所2）
担当医師 木田盈四郎(帝京大小児科医師) **持ち物** 母子健康手帳
対象 生まれつき手足や指、耳に障害を持つ人
申し込み 先天性四肢障害児父母の会・小林(☎262-8911)へ※予約制、秘密厳守

環境を考える講演会
日時 6月14日午後2時～4時
会場 だいしホール
演題 白鳥が結ぶ世界の佐潟～ラムサール条約登録の意義と課題
講師 本田清(日本白鳥の会副会長)
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 国際ソロプチミスト新潟・田畔(☎0254-23-2946)へ

児童手当　現況届けは6月30日まで
児童手当・特例給付の受給者は、6月30日までに郵送された現況届け(6月6日に発送)を提出してください。提出されない場合は、支給停止になります。
提出期間 あす9日～30日
提出場所 児童福祉課(市役所本館2階)、各地区事務所厚生係
問い合わせ 児童福祉課(☎内線2616番)へ※6月期の手当は6月13日に振り込まれます

男の食　愛母塾
"食べるみそ汁"
日時 6月18日午後6時～8時半
会場 中央公民館 **内容** 講義と調理実習
定員 先着30人 **参加費** 600円
申し込み 県栄養士会新潟市支部・角谷(☎231-5868)へ

外国人のための無料検診
ボランティア募集
検診日 7月27日午前10時～午後2時
会場 舟江病院（附船1）
仕事の内容 当日の受け付け・案内、事務作業、看護、通訳、ほか
申し込み 6月15日までに早津(☎247-2558)へ※6月22日に事前説明会あり

健康相談
基本健康診査の受診記録票、健康手帳のある人はお持ち下さい。

地区	月日	会場	受付時間
石山 大江山	6・9	○※石山地区保健センター	午前10時～11時半 午後1時半～3時
南浜	6・12	※太郎代自治会館	
石山	6・12	老人憩いの家・石山荘	午後1時半～3時
曽野木	6・11	※曽野木地区保健センター	
中野小屋	6・11	明田事務所	午前10時～正午 午後1時～3時
坂井輪	5・12	○※坂井輪地区保健センター	午後1時半～3時

○印は医師(午後のみ)、※印は栄養士による相談あり

市精神障害者家族連合協議会
総会・座談会"家族会活動を考える"
日時 6月13日午後1時半～4時
会場 万代市民会館
定員 先着40人
申し込み 電話で東・西保健所へ

少年スポーツ指導者講習会
日時 6月17日午後3時～5時
会場 鳥屋野総合体育館
内容 スポーツにおける身体のコンディショニング
定員 先着50人
申し込み 体育課(☎内線3274番)へ